

資料2-1

平成24年6月11日(月)
同 和 教 育 部

第1学年 第3回同和教育「いじめを考える③～LHR討論～」実施要項および指導案

- 1 日 時 平成24年6月21日(木) 第6限
- 2 生 徒 1学年
- 3 学習計画および本時までの取組
 - (1) 4月11日(木) 「いじめを考える①」DVD視聴ならびに校長宣言
 - ①DVD「見上げた青い空」視聴
 - ②校長による「いじめは絶対に許さない」という宣言
 - ③感想文作成
 - (2) 4月25日(水) 「いじめを考える②」校長講話
 - ①校長によるいじめと差別についての講話(DVD視聴後の感想文をもとに)
 - ②感想文作成
 - (3) 6月21日(木) 本時 「いじめを考える③」LHR討論
 - (4) 事後「いじめを考える④」フィードバックプリント(LHR討論後の感想文をもとに作成)読み合わせ
 - (5) 本時の学習展開

段 階	学 習 活 動	学習活動の支援・指導上の留意点
導 入 (10分)	ワークシートを配布し、内容を確認していく。	<p>今まで2回の同和教育をとおしていじめについて、よく考えられていて、いい意見が多かったことを評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関宿高校生のすべてがいじめをよくないと思っていること。 ・ いじめがなくなることが難しいと思っている人が少なくないこと。 ・ いじめの原因や予防策について、非常にたくさんのいい考えが述べられていること。
展 開 (30分)	<p>感想文資料をもとに生徒の発言を引き出す。</p> <p>意見をまとめる中から、いじめに関する考察を深めていく。</p> <p>いい意見はその都度板書して確認していく。</p>	<p>次の点に関し、生徒に発言をさせ、意見を述べ合う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① すべての人がいじめはよくないと思っているのに、すべての人がすぐにいじめがなくなるとってはいないのはなぜだろうか。(挙手をさせて、なくなるとしている人数を確認してもいいと思います。) ② いじめの原因について、どう思うか。 ③ いじめの効果的な予防方法や、いじめが起きてしまった時の対処方法について、どう思うか。 <p>次の点を気づかせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめはどんな人間集団であっても常に起こりうるものであるから、いつも気をつけていなくてはならない。 ・ 常に自分の問題として主体的に考えることが必要である。(自分はいじめをしないから関係ないのではなく、いじめをなくすには、人間集団のすべての人間の取組が必要である。) ・ いじめをなくすには、お互いの優しい思いやりの心と、いじめを許さない正しい心が必要。 ・ 構成するすべてのメンバーが明るく生き活きとできるお互いを理解し、協力し合え、ストレスをためない人間集団をつくりあげることが必要。 <p>※たとえいじめを社会全体から、なくすことが難しくても、自分のクラスでは可能であるという希望を持たせる。</p> <p>※いじめの原因の考察から、いじめられる側に原因があるという考えは必ず論破する。(感想文資料の生徒が指摘してくれた意見を組み合わせれば可能です。)</p>
まとめ (10分)	感想文を作成する。	<p>真剣に書くことと、他人の感想をのぞきこむことがないように注意する。</p> <p>感想文は後にフィードバックすることを説明する。</p>

資料2-2

一学年 同和教育 「いじめを考える③」 ワークシート

平成24年6月21日(木)

入学してから今まで2回の同和教育で「いじめ」について学んできました。1回目は4月11日に、体育館で、「見上げた青い空」というDVDを見た後、校長先生に「いじめは絶対に許さない」という宣言をしていただきました。2回目は、みんなの感想文をもとに4月25日に体育館で、校長先生から講話をしていただきました。いじめを受けてつらかったこと体験を書いてくれた人もいて、心のこもった感想文でした。その感想文をもとに、校長先生がくわしく分析をされ、心にひびくお話をしてくださいました。

今回は、教室で、2回目の感想文をもとに、討論をしながら、いじめの問題について考えてみたいと思います。2回目の感想文についても、たいへん深く考えたいい感想文が多く見られました。みんなに書いてもらった感想文の内容をもとに、いじめについて、さらに考えてみましょう。

(1)いじめについてどう考えるか。

みんなの感想文からいじめについてどう思っているのか、その数字をあげてみます。

いじめは本当によくない・許せない・ダメ・絶対にしないという意見	78人
いじめはよくないと推測できる意見(いじめを受けた人が多いことにおどろいた等)	35人
いじめはよい・かまわないという意見	0人

感想文を書いてくれたすべての人が、いじめについてよくない、いけないことだと考えてくれていることがわかります。いじめについて、よい、かまわないという意見は一つもありませんでした。しっかりと校長先生の話を聞いてくれたことがわかります。

ところで、いじめとはどんな行為をいうのでしょうか。話し合いの前に、いじめとは何か、まとめておきましょう。文部科学省が平成22年に生徒指導提要という冊子を発行しました。その中で、このように書かれています。

「いじめは力の優位－劣位の関係に基づく力の乱用であり、攻撃が一過性ではなく反復継続して行われる」ものである。

わかりやすくいうと、どういうことでしょうか？

(2)いじめはなくなるのだろうか

みんなが、いじめはよくないと思っているので、本当ならばこれでもういいはずですが。しかし、もう一つ考えなくてはならない問題があることが、みんなの感想からわかります。

いじめは無くせない・無くならない。	10人
いじめは簡単にはなくなるけど、なくせるかもしれない。	4人
いじめは簡単にはなくなる。	2人
無くすことはできなくても減らすことはできる。	2人
いじめがなくなったとしても悪口、陰口がある。	1人

いじめは無くせないという意見や、簡単にはなくなるという意見が、決して少なくありません。みんないじめはよくないと思っているのに、みんなが無くせると思わないのはなぜでしょう？

資料2-3

いくつか感想文を紹介します。

・いじめは無くなることはないと思います。そして先生方がいじめを見つけられる可能性も低いと思います。いじめは誰かが先生に言わない限り、絶対に見つけれません。みんな誰もイジメられたくないから先生に言わない子が多いです。

・先生はいじめをゼロにできると思いますか？いじめが一つ解決すると、いじめは一つ増える。解決するといじめの対象を移し変えたり、いじめられていた人が、いじめていた人をいじめたりして、一時的にゼロになっても、またいじめが始まる。怒りや恨みがいじめの原因ではないと思う。

・確かに今の時点でもいじめはあるかもしれないし、最初はいじめを完全になくすことはできないかもしれないけど、ちょっとずつ努力して、皆が意識を持って生活していけば、いじめを100%無くせると思う。

・いじめはゼロにはならないかもしれないけど、クラスの中ではゼロにして、誰も嫌な気持ちにならないようにしたいです。

・いじめをゼロにできないと思うからできないのだと思います。

考えてみましょう。いじめは無くなる？なくなる？

(3)いじめの原因について考えてみましょう。

どうもいじめの問題には、深い何かがあるようです。みんなの感想文から、いじめがなぜおきるのか、考えてみましょう。

①人間そのものに原因がある

人間の本能だから	1人
人間は誰でも表と裏を持っているから	1人

②いじめる人間に原因がある

ストレスを解消するため	9人
いじめる人は人間として弱い・未熟だから	3人
いじめと遊びの区別がつかないから	2人
おもしろいから・楽しいから	2人
同じ人がくりかえす(いじめる人の性格)	2人
幼いときのいじめられた体験	1人
勉強や部活で目立ってないから	1人

③まわりの人間に原因がある

まわりの人間が止められないから	2人
先生が気づかないから	1人

④いじめられている人間に原因がある

いじめられている人に原因がある場合もある	3人
----------------------	----

参考意見として、感想文を紹介します。

・小学校にくらべて中学高校ではいじめが少なくなった。

・よくいじめられた奴が悪いとか言うけど、それはありえない。いじめた人がいじめた人になんかされたから気に入くないというのかもよくある話。それは話し合えば解決することだと思う。いじめはいけないこと。

資料2-4

いじめの原因についてあなたはどう思いますか。

(4)いじめを防ぐためにどうしたらよいでしょう？

いじめが起きないように予防する方法や、いじめが起きた時に対処する方法について考えてみましょう。みんなの感想文から抜きだしてみました。

注意をする・止める	6人
助ける・支える	6人
自分のされていやなことは人にはしない・思いやる心をもつ	3人
SOSに気づいてあげる	3人
みんなを大切にする	2人
みんなで取り組む	2人
みんなが優しくなればいい	2人
話しかける	2人
先生に連絡する	2人
悪口を言わない	1人
理解しあう	1人
毎日楽しく過ごす	1人
防ぐことを考える	1人
止められるように強くなりたい	1人
校長先生の話でなくなる	1人
教育相談	1人
環境を整える	1人
家族に救われた	1人
いじめた人をみんなでいじめる	1人
いじめた人を退学にする	1人
いじめた人に反省をさせる	1人

資料3-1

第一学年 同和教育 「いじめを考える④」 フィードバックプリント

平成24年7月18日(水)

現在、関西の天津市の中学生の自殺事件が、マスメディアで連日取り上げられています。一人の中学2年生の男の子が、さまざまないじめを受けたあげく、自殺した事件です。マスコミの報道が真実ならば、「自殺の練習」をさせられていたという、なんともやりきれない事件です。

また身近にいて支援する立場だった教員や警察についても、報道されていることが事実ならば、なんと頼りないことでしょう。みなさんは、どんなことを考えましたか。

関宿高校では、この1学期に、合計3回の同和教育で「いじめ」について学びました。

1回目は4月はじめに、体育館で、「見上げた青い空」というDVDを見た後、校長先生に「いじめは絶対に許さない」という宣言をしていただきました。

2回目は、みんなからの感想文をもとに、4月の25日に体育館で、校長先生から講話をしていただきました。3回目は教室で、LHRの形式で、意見をまじえながら、いじめについてみんなで考えました。

最後に、3回目の感想文をもとにしながら、まとめておきたいと思います。

みなさんの感想文を紹介します。みなさんが、この3回の同和教育で、それぞれ真剣に考えてくれたことが伝わってきます。また特に今回、教室で話し合うという経験をとおして深く考えた人もいますね。

- ・私は、いじめや差別をされたくはないし、自分もしたくない。今回話し合っといじめは本当にダメということがわかりました。校長先生の思いも伝わってきました。いじめは絶対にしたくないし、されたくありません。
- ・今までいじめは絶対しないと決めていたけど今日この授業をやってこの気持ちを強く持てました。
- ・いじめについて初めてこんなにくわしくやった。理由とか深く考えた事なかったから、分からないこともあった。やっぱりいじめってなくせないと思う。理由はよくわからないけど、なくなると思います。

いじめの問題について、深く考えていくということは大変やっかいで難しいことです。いじめや差別の問題を突きつめると、人間という存在を考えることにつながります。

- ・結局イジメは人間の弱い心と、人間のみにくい部分のかたまりでイジメはおこるんだと思う。人間は汚いし、最低なやつだから、今は差別するとか最低って思っている人でも、あるきっかけがあれば差別してしまうと思う。イジメはなくなる。

いじめはなくなるという結論から見えてくることもあります。いじめがなくなるとしたら、だからこそ注意深く、身のまわりを見て、いじめがないか、常に注意しなくてはいけないと思えるはずです。みんながいじめはいけないと心に強く持つことが大切なのだと思えます。